

## 大気中放射能濃度測定結果（令和8年度）

単位：Bq/m<sup>3</sup>

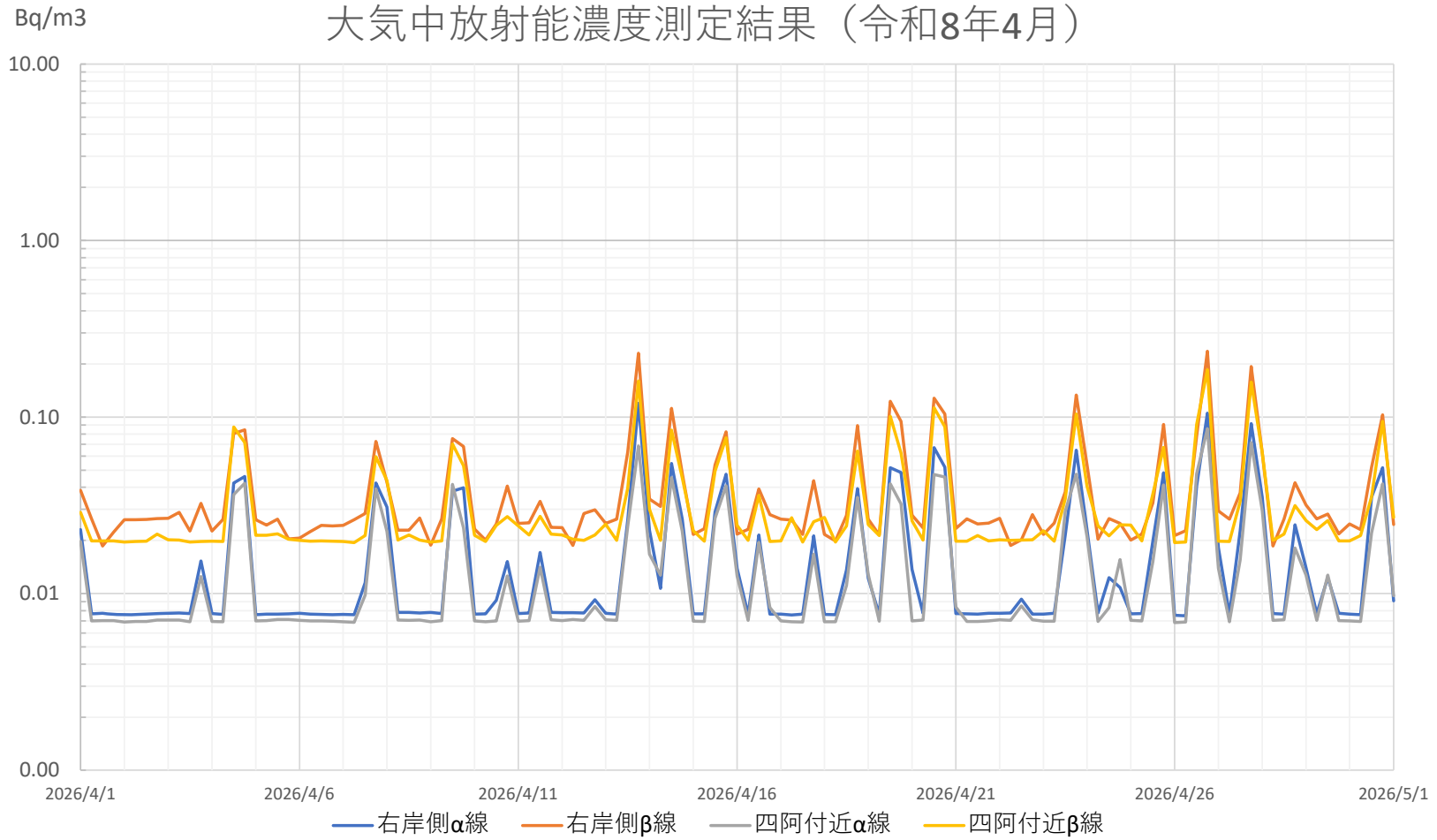
区分	測定位置	令和8年度											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
α線	右岸側 (TR-1)	0.00750～ 0.120	ND～ 0.116										
	四阿付近 (TR-2)	0.00686～ 0.0861	ND～ 0.0904										
β線	右岸側 (TR-1)	0.0186～ 0.236	0.0184～ 0.215										
	四阿付近 (TR-2)	0.0195～ 0.186	0.0195～ 0.168										

※ND：本連続測定装置では検出下限値は一定でなく明記できない。検出部の性能値として記載されている仕様上のα線の検出下限値は0.00025 Bq/m<sup>3</sup>。β線の検出下限値は0.0020 Bq/m<sup>3</sup>。

### 【測定値について】

- ・ α線の測定値、β線の測定値について  
α線及びβ線の測定値は、大気中放射能濃度連続測定装置で大気中からダストをろ紙上に6時間連続吸引して集じんし、ろ紙に吸着したダストを測定することにより、それぞれα線、β線を放出する放射性核種の放射能濃度を求めたものです。吸引終了後11時間50分後から12時後の10分の平均測定値を表示しています。
- ・ 測定値は、令和8年4月1日以降の値です。
- ・ 値の変動理由について  
大気中放射能濃度の値は、風で土やちりが舞い上がったり、天然のラドンなどの放射性物質の影響で変動することがあります。これらの値は震災以前からも検出されています。

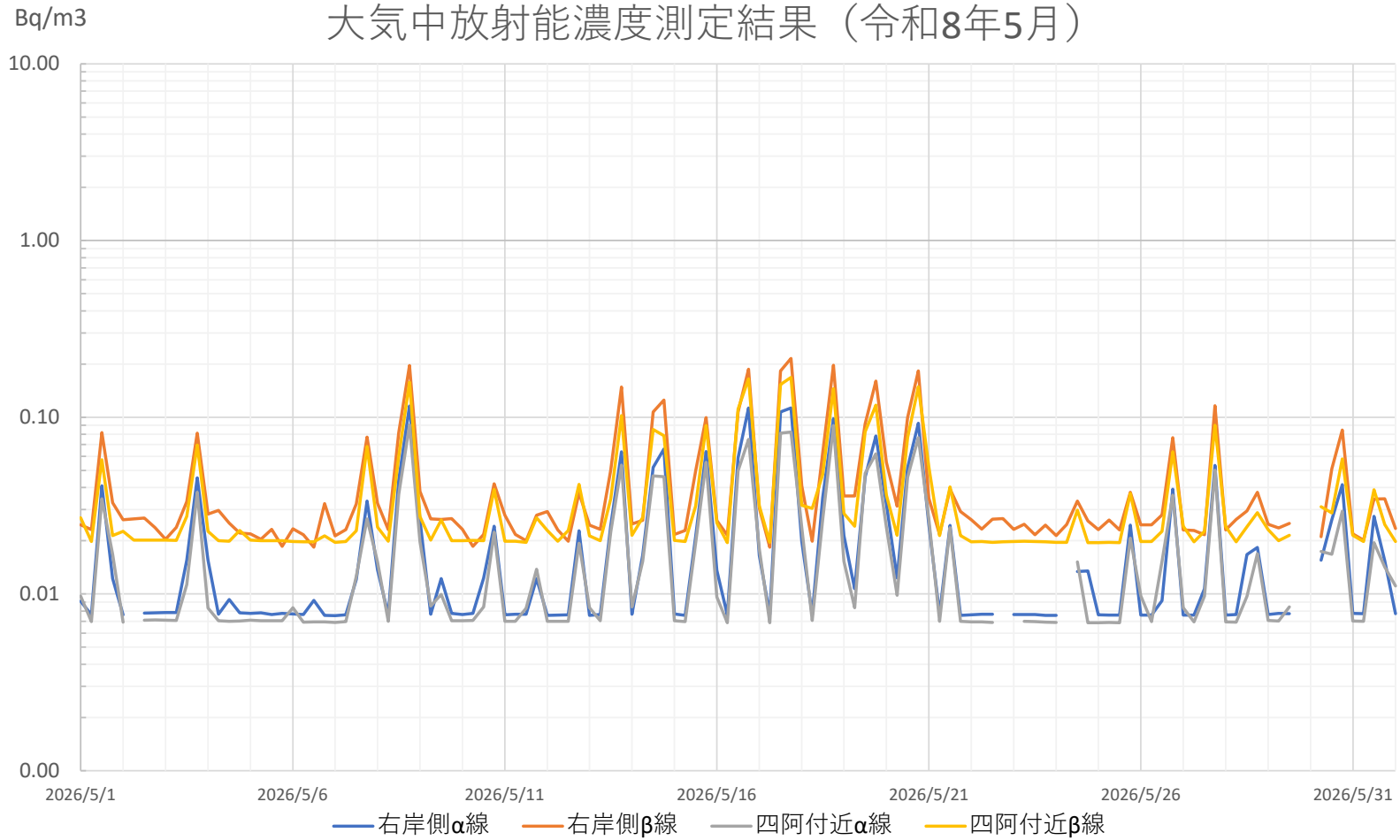
# 大氣中放射能濃度測定結果（令和8年4月）



単位：Bq/m<sup>3</sup>

4月	測定位置		
	区分	右岸側 (TR-1)	四阿付近 (TR-2)
	α線	0.00750~0.120	0.00686~0.0861
	β線	0.0186~0.236	0.0195~0.186

# 大気中放射能濃度測定結果（令和8年5月）

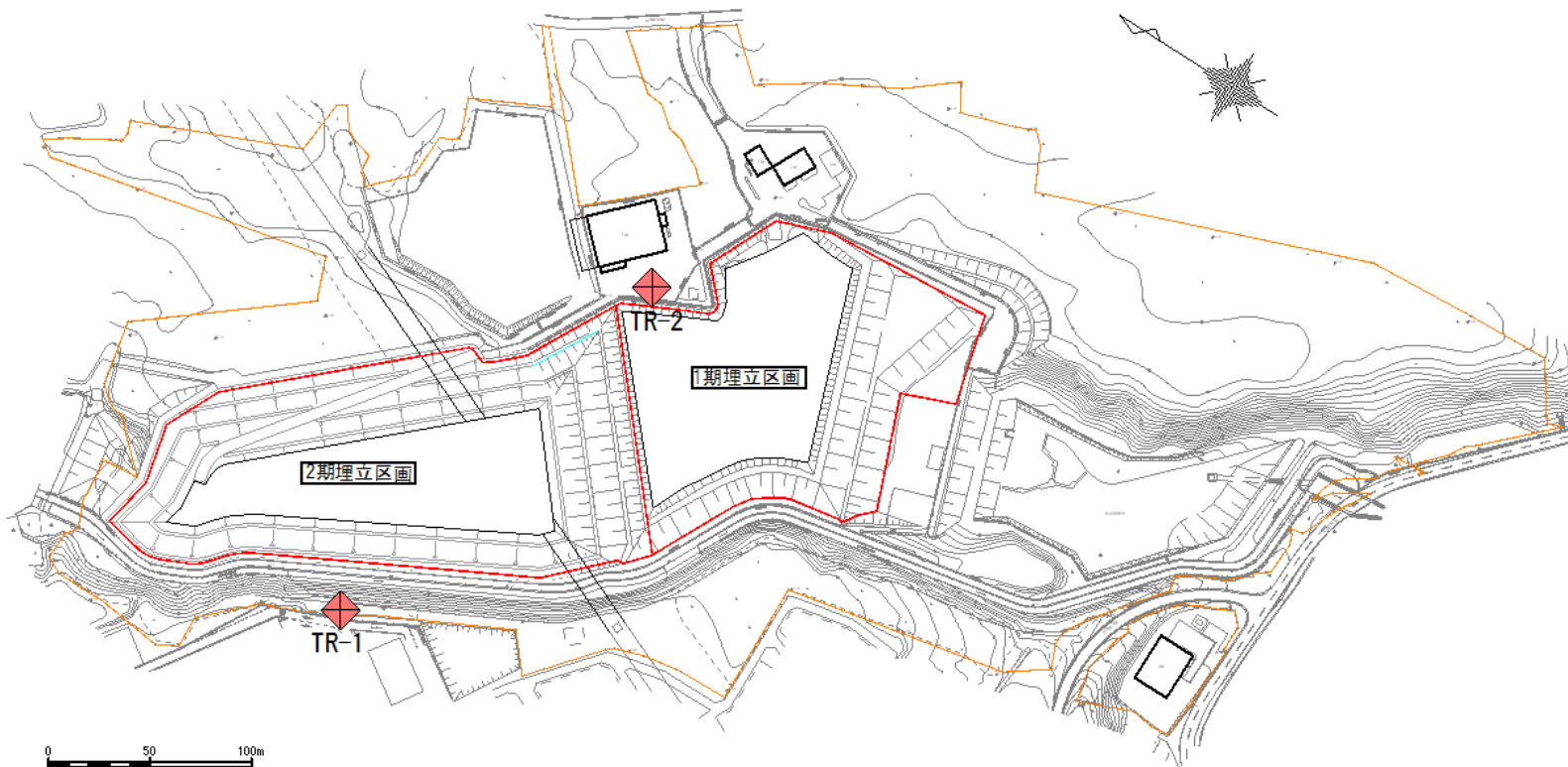


※5月29～30日は、メンテナンスのため欠測しました。

単位：Bq/m<sup>3</sup>

5月	測定位置	右岸側 (TR-1)	四阿付近 (TR-2)
	区分		
	α線	ND～0.116	ND～0.0904
	β線	0.0184～0.215	0.0195～0.168

# 大気中放射能濃度（ $\alpha$ 線・ $\beta$ 線）測定位置図



ダストモニタ連続測定